

建設委員会記録

[第1日目]

1 日 時 平成30年3月15日(木曜日)

開 会 午前 9時57分

散 会 午前10時54分

2 場 所 第4委員会室

3 出席委員 9人

委員長 横 野 昭

副委員長 尾 上 一 彦

委 員 岡 部 享

// 石 森 正 二

// 押 田 大 祐

// 金 井 毅 俊

// 松 井 桂 将

// 村 家 博

// 五 本 幸 正

4 欠席委員 0人

5 説明のため出席した者

【消防局】

消防局長	戸川 治朗
消防局次長	青野 泰典
総務課長	相澤 充則
予防課長	根塚 英也
警防課長	高田 敏久
通信指令課長	河部 勝巳
総務課主幹（調整担当）	岸 隆志

【都市整備部】

都市整備部長	高森 長仁
都市整備部次長（技術担当）	中村 雅也
都市整備部次長	舟田 安浩
参事（建築指導課長）	栗島 正憲
都市政策課長	狩野 雅人
中心市街地活性化推進課長	堀田 英樹
居住対策課長	高森 隆
交通政策課長	古西 達也
富山駅周辺地区整備課長	村井 真哉
路面電車推進課長	高田 秀昭
都市再生整備課長	守山 裕一
都市政策課主幹（調整担当）	卜蔵 雄治

【建設部】

建設部長	帯刀 宏隆
建設技術統括監	植野 芳彦
建設部次長	中田 信夫
建設部次長（技術担当）	山元 政彦
参事（設備担当）	永川 武
建設政策課長	金山 英樹
道路河川整備課長	酒井 正道
道路河川管理課長	奥田 孝治
橋りょう保全対策室長	深山 隆
公園緑地課長	笹岡 寛
防災対策課長	前田 剛
市営住宅課長	中村 敏之
営繕課長	佐藤 英子
土木事務所長	高松 信太郎
土木事務所管理課長	増山 和弘
土木事務所建設課長	渡辺 政司
建設政策課主幹（調整担当）	高場 英人

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課長	福原 武
議事調査課主任	金井 沙織
議事調査課主任	河原 絢加

7 会議の概要

委員長

予定の時間よりも若干早いですが、ただいまから、平成30年3月定例会の建設委員会を開会いたします。

審査に先立ち、委員会記録の署名委員に、石森委員、押田委員を指名いたします。

なお、ただいま指名いたしました署名委員が欠席の場合は、当日出席の年長委員にお願いいたします。

当委員会に付託されました各案件の議案の審査については、各部局単位とし、お手元に配付してあります、委員会審査順序のとおり行う予定であります。

本日は、消防局、都市整備部、建設部の補正予算等分の議案の審査を行いますが、質疑については、議案に直接関係あるものだけをお願いいたします。

なお、委員及び当局の皆さんに申し上げますが、当委員会の記録については、後日、インターネット上に公開されることとなりますので、質疑・答弁及び説明については、今まで以上に簡潔・明瞭に行っていただきますようお願いいたします。

これより、消防局所管分の議案の審査を行います。

議案第60号 平成29年度富山市一般会計
補正予算（第9号）、第1条歳入歳出予算の
補正中、歳出第9款消防費
を議題といたします。
これより、当局の説明を求めます。

消防局長 〔挨拶〕

総務課長 〔議案説明資料により説明〕

委員長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 ないようですので、これをもって、議案の質
疑を終結いたします。
これより、議案第60号中消防局所管分の討
論に入ります。
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 討論なしと認めます。
これより、議案第60号中消防局所管分を採
決いたします。

本案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

御異議なしと認めます。

よって本案件は、原案可決されました。

以上で、消防局所管分の議案の審査を終了いたします。

消防局の皆さんは、退室願います。

説明員を交代いたしますので、しばらくお待ちください。

〔消防局退室／都市整備部入室〕

委員長

これより、都市整備部所管分の議案の審査を行います。

議案第60号 平成29年度富山市一般会計補正予算（第9号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第8款土木費中、都市整備部所管分、第3条繰越明許費の補正、第8款土木費中、都市整備部所管分、

議案第78号 工事委託変更契約締結の件（富山港線軌道施設（その3）工事業務）、以上2件を、一括議題といたします。

これより、順次、当局の説明を求めます。

都市整備部長 〔挨拶〕

都市整備部次長 〔議案第60号中
都市整備部所管分の概要について、
人件費補正予算について、
議案説明資料により説明〕

富山駅周辺地区
整備課長 〔議案第60号中
富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業
（駅周辺等整備）について、
議案説明資料により説明〕

路面電車推進課長 〔議案第60号中
富山港線路面電車事業について、
議案説明資料により説明〕

都市再生整備課長 〔議案第60号中
総曲輪三丁目地区市街地再開発事業について、
議案説明資料により説明〕

居住対策課長 〔議案第60号中
まちなか居住推進事業について、
公共交通沿線居住推進事業について、
通学定期補助事業について、
議案説明資料により説明〕

都市整備部次長 〔議案第60号中
平成29年度繰越明許費について、
議案説明資料により説明〕

路面電車推進課長 〔議案第78号について、
議案説明資料により説明〕

委員長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

松井委員 議案説明資料7ページの公共交通沿線居住推進事業についてですが、件数が減っております。1件当たり70万円ということですが、それぞれの実際の申込み件数を教えてください。

居住対策課長 まちなか居住推進事業の共同住宅建設促進事業補助金におきましては、平成29年度2月末の実績でございますが、16戸となっております。それから、公共交通沿線居住推進事業の共同住宅建設促進事業補助金につきましては、これも平成29年度2月末の実績でございますが、103戸となっております。

松井委員 8番目の通学定期補助事業についても、それぞれの件数を教えてください。

居住対策課長 平成29年度2月末の実績でございますが、まず、新幹線で通学推進事業補助金につきましては、合わせて125名の方に補助を行っております。県外通学助成事業補助金につきましては、これも平成29年度2月末時点の実績でございますが、29名の方に補助を行っております。合計154名の方に補助を行っております。

松井委員 今ほど8番目の通学定期補助事業についてお聞きしましたけれども、件数が予想の3分の2くらいに減っているということですが、その辺については、どういう評価をされているのでしょうか。

居住対策課長 新規利用者の申込みにつきましては、平成27年に事業を実施しておりますが、今年度は例年並みとなっております。ただ、継続して利用される方—例えば1年生から2年生、2年生から3年生への継続利用の方が当初の見込みよりも減っているというようところが主な要因かと考えております。

松井委員 非常にいい事業であると思っておりますけれども、具体的には北陸新幹線を使って金沢に通学しているという方々に対して、住居は

富山に構えて、就職も富山でという思いでこの事業を始めたと思うのですね。ですので、しっかりとまた予算を確保していただければよろしいかと思っております。

委員長 ほかにありませんか。

〔発言する者なし〕

委員長 ないようですので、これをもって、議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第60号中都市整備部所管分、議案第78号、以上2件を一括して討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 討論なしと認めます。

これより、議案第60号中都市整備部所管分、議案第78号、以上2件を一括して採決いたします。

各案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

御異議なしと認めます。

よって各案件は、原案可決・同意されました。
以上で、都市整備部所管分の議案の審査を終了いたします。

都市整備部の皆さんは、退室願います。

説明員を交代いたしますので、しばらくお待ちください。

〔都市整備部退室／建設部入室〕

委員長

これより、建設部所管分の議案の審査を行います。

議案第60号 平成29年度富山市一般会計補正予算（第9号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第8款土木費中、建設部所管分、第11款災害復旧費中、建設部所管分、第3条繰越明許費の補正、第8款土木費中、建設部所管分、第11款災害復旧費中、建設部所管分、

議案第71号 平成29年度富山市賃貸住宅・店舗事業特別会計補正予算（第2号）、

議案第77号 工事請負契約締結の件（八田橋（下流側）架替工事）、

議案第90号 土地取得の件（栗島公園用地）、

議案第91号 訴えの提起の件

報告第1号 専決処分について承認を求める
件（平成29年度富山市一般会計補正予算
（第6号））、
報告第2号 専決処分について承認を求める
件（平成29年度富山市一般会計補正予算
（第7号））、
報告第3号 専決処分について承認を求める
件（平成29年度富山市一般会計補正予算
（第8号））、
以上8件を、一括議題といたします。
これより、順次、当局の説明を求めます。

建設部長 〔挨拶〕

建設部次長 〔議案第60号中
建設部所管分の概要について、
議案第71号について、
議案第60号中
繰越明許費補正について、
報告第1号について、
報告第2号について、
報告第3号について、
議案書及び議案説明資料により説明〕

防災対策課長 〔議案第60号中
防災事務費について、

議案説明資料により説明]

道路河川管理課長 〔議案第60号中
リフレッシュ事業費について、
サンライト事業費について、
議案説明資料により説明]

道路河川整備課長 〔議案第60号中
市道整備事業費について、
県単独道路改良等負担金について、
河川水路整備事業費について、
浸水対策事業費について、
火防水路改良事業費について、
急傾斜地崩壊防止対策事業費について、
街路整備事業費について、
道路景観形成事業費について、
議案説明資料により説明]

建設政策課長 〔議案第60号中
県単独道路改良等負担金について、
港湾事務費について、
街路整備事業費について、
議案説明資料により説明]

橋りょう保全対策室長 〔議案第60号中
橋りょう維持補修事業費について、

議案説明資料により説明]

公園緑地課長 [議案第60号中
公園整備事業費について、
議案説明資料により説明]

市営住宅課長 [議案第60号中
公営住宅建設事業費について、
議案第71号について、
議案書及び議案説明資料により説明]

橋りょう保全対策室長 [議案第77号について、
議案書により説明]

公園緑地課長 [議案第90号について、
議案書により説明]

市営住宅課長 [議案第91号について、
議案書及び議案説明資料により説明]

委員長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

押田委員 議案説明資料5ページの防災事務費について
お伺いしたいと思います。今回、防災拠点機能充
実強化事業費ということで、水橋備蓄倉庫を

土地開発公社から取得されたということなのですけれども、この倉庫は一体どのような活用をしていらっしゃるのか、教えてください。

防災対策課長 これにつきましては、まず、呉羽山断層帯の被災想定における全体の罹災者が3万2,009名で、一定割合である40%の1万2,900人の食料などを約3日分備蓄—11万6,100食分を備蓄するということになっております。一定でブロック割りを行いまして、そのブロック内におきまして、1カ所以上に備蓄配置をすることを目標としたもので、整備を進めていくということにしております。

押田委員 食料中心ということは、緊急に使うものではないという判断をさせていただいてもいいのですか。

防災対策課長 はい、大丈夫です。

押田委員 もし緊急で使うということになれば、鍵がどこにあって一地元の人が使えるのかどうかということを懸念しているわけですし、食料ということであれば、災害が起こってからすぐというわけではなく、少し時間がかかってもということですね。そうしたら鍵は本庁のほ

うでよろしいのですか。それとも地区センターとか消防局に預けるとかなのでしょうか。

防災対策課長 今現在のところなのですけれども、先ほど委員が言われたように、災害対策本部一防災対策課のほうで鍵を保管しております。現在はそうなっております。

押田委員 了解しました。

委員長 ほかにありませんか。

〔発言する者なし〕

委員長 ないようですので、これをもって、議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第60号中建設部所管分、議案第71号、議案第77号、議案第90号、議案第91号、報告第1号から報告第3号まで、以上8件を一括して討論に入ります。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 討論なしと認めます。

これより、議案第60号中建設部所管分、議

案第71号、議案第77号、議案第90号、議案第91号、報告第1号から報告第3号まで、以上8件を一括して採決いたします。各案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

御異議なしと認めます。

よって各案件は、原案可決・同意・承認されました。

以上で、建設部所管分の議案の審査を終了いたします。

次に、報告案件として提出されている、報告第4号 専決処分報告の件（損害賠償請求に係る和解の件）中、専決第29号、専決第2号、専決第3号を議題といたします。

これより、当局の説明を求めます。

建設部次長

〔議案書により説明〕

委員長

これより、質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

委員長

ないようですので、これをもって、質疑を終結いたします。

なお、ただいまの報告案件につきましては、議決不要のものです。

以上で、建設部所管分を終了いたします。

これで、3月定例会の当委員会に付託されました、補正予算等分の議案の審査は終了いたしました。

委員各位に、御相談申し上げます。

委員長報告については、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように取り計らいます。

お諮りいたします。

本日の委員会はこの程度にとどめ、散会いたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

御異議なしと認めます。

明日、3月16日（金曜日）は、午前10時から委員会を開き、消防局、都市整備部所管分の当初予算等分の議案の審査などを行います。

す。

本日はこれをもって散会いたします。